

平成30年度 第7回外国語学研究科委員会議事録 要旨

日 時：平成30年11月19日（月）15：30～17：00

場 所：板橋校舎1号館 4階 10420教室

出席者：25名

議 長：大月 実（外国語学研究科委員長）

議案：

1. 次期研究科委員長の選出に関する確認事項について

議長より、外国語学研究科委員長選出選挙管理委員会（以下「選挙管理委員会」という。）からの意見を受け、前回見直した「外国語学研究科委員長選出要綱」について数箇所の改訂が提案され、これが承認された。

2. 次期研究科委員長の選出について

議長より、前回の本委員会及びメールで周知した通り、本年度限りで議長の任期満了となるため、今回の本委員会で次期委員長を選出することが宣言され、次期委員長選出に係る選挙の運用が選挙管理委員会に委ねられた。

選挙管理委員会委員長より、資料に基づき「外国語学研究科委員長選出要綱」の再確認が行われ、辞退届を提出した委員を除く被選挙人が公表された。また、一委員より他委員に対し候補者推薦届出書が提出されている旨の報告がなされた。

続いて、同上委員より候補者推薦届出書が提出されている当該委員の推薦の弁があった後、選挙が行われた。

選挙の結果、現委員長である委員を次期本研究科委員長に選出することが承認された。

3. 2019年度新規大学院担当教員について

(1) 議長からの指名により、大学院担当教員資格審査委員会委員長から、資料に基づき、教員の「日本言語文化学特論ⅢA・B」（博士課程後期課程）の新規科目担当についての審査報告がなされ、投票が行われた。投票の結果、科目担当資格を有することについて、承認された。

(2) 議長の指名により、中国言語文化学専攻主任から、博士課程後期課程の「中国言語文化学特論ⅤA・B」の大学院担当教員資格審査委員（以下「資格審査委員」という。）について、中国言語文化学、英語学、日本言語文化学各専攻からの3名で構成されることが提案され、これが承認された。

(3) 議長の指名により、日本言語文化学専攻主任代行から、博士課前期課程の「日本語研究基礎実習ⅣA・B」の資格審査委員について、中国言語文化学、英語学、日本言語文化学各専攻からの3名で構成されることが提案され、これが承認された。

(4) 議長の指名により、日本言語文化学専攻主任代行から、博士課前期課程の「言語学特殊講義ⅡA・B」の資格審査委員について、中国言語文化学、英語学、日本言語文化学各専攻からの3名で構成されることが提案され、これが承認された。

4. 2019年度科目編成表について

議長の指名により、各専攻主任から資料に基づき説明がなされ、これが承認された。

5. 学籍異動について

議長の指名により、英語学専攻主任から、同専攻後期課程研究生がビザの関係により11月末日付けで退学届を提出した旨の説明がなされ、これが承認された。

6. 2018年度博士論文の申請について

議長の指名により、英語学専攻主任及び日本語文化学専攻主任代行から、資料に基づき博士学位申請（論文提出）があったこと、その審査委員の人選についての報告がなされ、これが承認された。

議長より、米国からの論文博士による博士学位申請者二名のうち一名の審査については、事情により、あらためて英語学専攻協議会の協議を経た上で、本委員会で付議したい旨の補足説明があった。

7. 2018年度修士論文計画書の提出について

議長の指名を受け、各専攻主任により資料に基づき説明がなされ、これが承認された。

8. 『外国語学研究』刊行日変更について

議長に指名を受け、資料に基づき、『外国語学研究』編集委員長より、7月の本委員会で刊行時期を変更する提案につき、同編集委員会で協議した結果、その通りに刊行時期を9月頃としたい旨の提案があり、これが承認された。

9. その他

特になし。

閉 会

以上を以って議長が外国語学研究科委員会の終了を宣して、17時00分に閉会した。

以 上